

# キンダーブック1

1月号



表紙の  
絵から

晴れ着のくまさんが売っているのは、凧とこまです。昔ながらのお正月遊びを楽しんでほしいですね。初日の出や今年の干支のへびさんもいることに気づかせ、縁起のよいお正月の華やかな雰囲気味わいましょう。

せいかつ  
生活習慣を  
身につけよう

## けんかしちゃったときは

ねらい けんかをしたときの友だちとの関わり方を知りましょう。



ぴよんちゃんがつかっているこまを急に取ってしまったくるりちゃん。ふたりの表情に着目してください。「ぴよんちゃんは、どうして怒っていると思う?」「くるりちゃん、勝手に取っていいのかな?」などと、けんかの原因を話してもよいでしょう。

けんかをしてしまった後、くるりちゃんとぴよんちゃんそれぞれの気持ちを考えます。「同じ物をつかいたいときは、どうすればいいと思う?」と問いかけ、自分たちで考えた後にふたりのことばに注目するとよいですね。



お互いに謝って、仲直りをしたふたりの表情の変化を感じましょう。気持ちよく遊ぶためには、ゆずり合うことがたいせつだと伝えられるとよいですね。



かんざつ  
身近な不思議を  
知ろう

## しろくまの おやこ



ねらい 寒いところで暮らす、しろくまに興味をもちましょう。

つかい方のポイント しろくまはなぜ氷に囲まれた寒いところで、元気に過ごせるのかを知りましょう。写真をよく見て、からだにひみつがあることに気づけるとよいですね。人間とのからだの違いを発表すると、盛り上がりそうです。

おはなし  
行事のお話に  
親しもう

## おしょうがつの ひ・み・つ



ねらい お正月ならではの食べ物や遊びに興味をもちましょう。

つかい方のポイント 「お正月はどんなことをするのか?」「おせち料理を食べたことはある?」などと尋ね、自分たちの経験を話すきっかけにしましょう。鏡餅のオモッチーと友だちになったつもりで読むと、より楽しめそうです。

## 「キンダーブック1」を 保育にご活用ください!

### 絵本をつかった 指導計画の文例

コーナー	子どもが経験すること	保育者の配慮	5領域
<p>せいかつ 生活習慣を 身につけよう</p> <p>「けんかしちゃったときは」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>友だちとけんかをしてしまったときの気持ちを考える。</li> <li>けんかをした後に、どうすればよいか話し合う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「ふたりはどうしてけんかになったのかな?」「けんかをしたらどんな気持ち?」などと尋ねる。</li> <li>くるりちゃんパペットをつかい、遊びのなかのルールを伝え、仲直りの「ごめんね」を演じる。</li> <li>お互いに謝った後は楽しく遊べることを伝える。</li> </ul>	<p>環境</p> <p>人間関係</p> <p>言葉</p>
<p>しょくいく 食に関心を もとう</p> <p>「ぎょうじのたべもの」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>行事の食べ物には、願いが込められていることを知る。</li> <li>行事にはどんな食べ物があるか知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お正月に食べた物を尋ねた後、どんな願いが込められていたのかを伝える。</li> <li>いままでも願いが込められた行事の食べ物を食べてきたことを伝える。</li> </ul>	<p>表現</p> <p>健康</p> <p>環境</p>